



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 5775

会長	三井	健
幹事	山口	篤之助
会報委員	新田	光一郎
	鷺安	幸雄
	嶺岸	定助
		光吉

No., 983

1978.11.21 (火) (晴)

No.20

ウィンター紹介

岡本悦衛君	喫煙具製造販売	東京王子R.C
斎藤順君	日本酒小売	温海R.C
加藤広君	電気工事	佐藤 拡君 内科 鶴岡西R.C

会長・幹事報告

三井 健君

1. ポール・ハリス・フェロー三井徹君に R. I より立派な記事が届きましたのでお渡しします。
2. 去る19日ホテル由良に於てインターシティー・ゼネラル・フォーラム (I. C. G. F) が開催され、その内容については各担当会員より報告願いますが、特にリーダーの高坂パストガバナーより次のことが強調されました。
「毎年 I. C. G. F が開催されるのはなぜか？」

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

ロータリーは毎年役員が変り又、年々新しく会員が入会される。そして年々新たに奉仕の理想を追求し、活動して行かなければならない。そこで新しい役員、新入会員はロータリーを研究し、又古い会員はマンネリ化しないようにロータリーを勉強する様に毎年開催される。

なお、その席上、来年度のホストが鶴岡 R.C に決定されました。

3. 先般来訪された交換学生ブレントン君の御両親から次のようなお礼状が参りました。

親愛なる三井会長と会員の皆様

イヴォンヌと私がブレントンに会いに鶴岡を訪ねた間、皆様にすばらしい、そしてご親切なおもてなしをいただき、本当にありがとうございました。皆様のご親切のおかげで、この度、日本を訪れた思い出をいつまでも変わらず、貴重なものとすることができました。

私たちはいろいろな地域でロータリーの活動を見ることができて、とても満足しています。そして天童でのあなた方の地区の会議を訪ねたことは最も楽しく、またその会議は最も印象深いものでした。

ブレントンがあなた方のロータリークラブに滞在させていただいていることは、とても幸運なことでした。私たちは彼がきっとこの交換学生での一年から、たくさん、ためになることを得るものと信じています。皆様、本当にありがとうございます。

私たちはまた、ブレントンがあなた方のロータリークラブのお役に立ちますことを望んでおります。あなた方が次に、オーストラリアに交換学生を送られる時、私たちが、彼らに援助を申し出られるよう、どうぞ私たちにアドバイスして下さい。

近い将来、オーストラリアであなた方のたくさんの方とお会いできる機会があることを望んでおります。また、数々の皆様のご厚意にお返しできる機会を与えて下さい。私たちの家はいつでも、あなた方のだれでも、私たちといっしょに過ごせるように開けてあります。

どうぞ、お元気で

ベリアとイヴォンヌハントより

山 口 篤之助君

1. 新会員に別案内の通り、田中貴金属工業㈱鶴岡工場長斎藤利男氏が推薦され、諸手続を経て会員に公開されました。
2. ロータリーダイアリー及びカレンダーがまだ余分ありますので、入用の方は事務局に申し出下さい。
3. 鶴岡ローターアクトクラブ (R.A.C) より機関誌「でこいち」が贈られました。ご覧下さい。
4. 例会日、時間、場所変更のお知らせ
温海 R.C 来る11月27日 (月) の例会を下記の通り変更
と き 11月24日 (金) P.M 16:30 点鐘
と ころ ホテル 山王 プラザ
登録料 ¥ 4,500
5. I.C 認証状伝達式のご案内
スポンサークラブ 山形 R.C

山本学園竹田女子高等学校に9月26日に I.C が正式発足致しましたので、上記の様に認証状伝達式を行います。

とき 11月27日(月) P.M 13:00 登録

ところ 山本学園 竹田女子高等学校

山形市城西町3-13-7 TEL 43-0321

登録料 不要

6. 会報到着

- (1) 山形R.C (2) 山形西R.C (3) 山形北R.C (4) 山形南R.C
(5) 塩釜R.C (6) 寒河江R.C

◆ スピーチ ローターリー財団週間について

ロータリー財団に対するご協力のお願い

ロータリー財団委員長 黒谷正夫君

- 11月12日～18日はロータリー財団週間であります。プログラムの関係で11月14日のスピーチの計画が本日になりましたが、後程鈴木弥一郎君よりロータリー財団についてお話し願うことにしてあります。
- 現在ドルが最低に近いもので、100ドル 即ち19,200円でポール・ハリス準フェローになることが出来、之を積み増して1,000ドル即ち192,000円でポール・ハリス・フェローとなる事が出来、認定証とメダル(婦人は鎖付きのメダルとブローチ)が授与されます。
- 当R.Cでは ポール・ハリス・フェローは9名、準フェローは6名で次の方々です。
〔ポール・ハリス・フェロー〕
張 紹 淵 君、故張 生妹様、張 秀子 様、張 広重 様
張 紀久代様、斎藤栄作君、早坂源四郎君、故小花盛雄君
三井 徹 君
〔ポール・ハリス準フェロー〕
石黒慶之助君、佐藤 衛 君、小池繁治君、上野三郎君
三井賢二君、佐藤友吉君
- 財団寄附額が2～3年前は当R.Cが常に第1位でしたが、現在は他R.Cに迫られ第5位になりました。ドルの安い中に振るってご協力をお願いします。
- 本日の財団寄附13,430円でした。ご協力有難うございます。之を送金しますと2900%、第4位になります。

ロータリー財団週間にちなんで

鈴木弥一郎君

ロータリー財団は世界中のロータリークラブ、ロータリアン其の他によって自発的に支援されている信託財産であって、其の目的は教育的又は慈善的性質の事業によって様々な国民の間の国際理解と友好関係を増進しようとするものであります。

1917年と云いますと今から61年前ロータリーが誕生して12年たった時の国際大会で、当時のアーチクラック会長が「人類に対する偉大な教育的奉仕」をするための資金を持ちたいと提案し、承認されたのが今日のロータリー財団設立

のきっかけであったと云われます。

其れから11年後には正式にロータリー財団が設立され、更に3年後の1931年11月に財団は信託組織に改められました。

1947年、ポール・ハリスが亡くなると勿ち其の追悼のため多大の寄附金が財団に寄せられました同じ年に、18名の大学院課程奨学生が初めて生れたのに続いて、財団のプログラムは次々に増えて現在は次に述べるプログラムを持って居ります。

1. 大学院課程奨学金

他国で一年間大学院課程を研究する20才から28才までの男女に一年間の旅費、生活費及び学費が奨学金として支給されるものです。此のプログラム創立以来今日まで30年間に全世界で5,600人余りの学生が此の奨学金を受けて居ります。

2. 大学課程奨学金

全世界では此のプログラム創設以来、今日まで10年間で795名の学生が此の奨学金を受けて居ります。又此の奨学金は年令18才から24才までの独身の男女に与えられます。

3. 専門的訓練補助金

21才から35才までの男女青年技術者が外国で一年以内の期間訓練を受けるときの旅費、生活費、学費として与えられるもので、創設以来11年間に545名が此の補助金を受けて居ります。

4. 心身障害者教師奨学金

心身障害者の専任教師が外国で勉強する場合に与えられる奨学金で、創設以来5年間に343名の教師に支給されて居ります。

5. 研究グループ交換

此のプログラムが始まって以来現在まで3,906名の若い実業人及び専門職業人が参加致して居ります。

6. ジャーナリズム奨学金

此の奨学金は既婚独身にかかわらず21才から28才までの男女に開放されて居ります。

又、特別補助金はロータリー財団の目的に沿った立派な教育的、慈善的の事業に対して与えられる補助金であります。

以上6つの活動プログラムに対して最近では毎年1,200余名の若人が他国で生活し勉強する機会を与えられています。1947年に財団が此の事業を開始してから此の恩典に浴した人は約12,000名を越え、日本人は其の内686名になって居ります。そしてこれまで財団が此の為に支出した金額は2,359万1,800ドル、最近一年の支出額は700万ドルを超して居ります。

さて、こうした有益な大きな事業を継続し拡大してゆくには大規模な財政援助が必要であり、財団の収入の大部分はロータリアンや其の他個人の寄附によって賄われて居ります。

我々は後程述べるように色々な形で財団に寄附をしている訳ですが、此等はすべて米国イリノイ州エバンストンにあるロータリー財団管理委員会に送金されます。そしてクラブとしての寄附は勿論のこと、個人の寄附も其の所属クラブの寄附金に自動的に算入されます。此等寄附金の累計額がクラブ会員一人当

り10ドルになると其のクラブは「100%財団クラブ」と認められ一人当たり20ドルとなれば「200%財団クラブ」となる訳であります。

従いまして当クラブは発足以来先般のガバナースレターの発表によりますと、本年の8月末現在の其の寄附金累計は19,272.04ドルであり2,700%財団クラブに累進致して居ります。会員皆さんの財団協力の日の募金並びに張君御家族上げての御協力、三井徹君のポール・ハリス・フェロー等の貴い本年度の実績であります。

さて、253地区ロータリー財団の実績を見渡しますと、当クラブは長い間パーセンテージで地区内最上位にありましたが其の後他クラブの躍進が活発で御座いまして、現在福島クラブが4,500%で断然第1位、第2位が東根クラブで3,100%、第3位が会津若松西クラブで3,000%、天童クラブが躍進して第4位2,800%となり、第5位が当クラブと山形西クラブが並ぶ現状であります。

問題はこればかりではありません。実は5位以下の後続クラブが次々と迫り上げてきて居ります。いわき平東、飯坂の両クラブが2,500%、本宮クラブが2,300%等僅少の差で迫って居りますので一段の御協力を御願い致すと共に、ロータリー財団優秀クラブとして表彰を受けて居る伝統的なクラブの美風と栄誉を保ちたいと考えます。

当クラブのポールハリス・フェローには張紹淵君、故張生妹様、早坂源四郎君、斎藤栄作君、故小花盛雄君、三井徹君、張広重君、張秀子様、張紀久代様の9名で、又準フェローには石黒慶之助君、佐藤衛君、小池繁治君、上野三郎君、三井賢二君、佐藤友吉君の6名の方々であります。

皆さんすでに御承知のように財団に対し1,000ドル以上の寄附をした時にポール・ハリス・フェローと認められ、又何年かの間に1,000ドル以上の寄附をすることを承諾して最初最低100ドル以上の寄附した時、ポール・ハリス準フェローとなり満額に達した時にポール・ハリス・フェローと認められる訳であります。尚、現在のロータリーレートは1ドル192円となっております。

ロータリーの歴史は常に問題と積極的に取り組む団体としての有り方を示してきました。これからもロータリーは人力と資力をあげてロータリー財団の目標と理想を支援し乍ら前進しようとしているのであります。会員の皆様方の絶大なる御理解と御協力を御願い致しまして私の話を終わらせて戴きます。

◆ I.C.G.F 報告

小松 広穂 君

クラブ奉仕部門

モデレーター 立川 R.C 池田 好雄 君

1. 会員増強

地区全体の伸び悩みを解決するためには何をなすべきか

- (イ) 会員増強の意欲
- (ロ) アディショナル会員制度の活用、シニアアクティブ会員の職業分類充填
- (ハ) 会員選考の基本確認
- (ニ) ロータリー情報（入会前、入会后）の充実等

高坂 P.G 会員が増えなければ R.C は死滅する。量と質を考える。

- (1) 人口に比例して当地区は不足ではない。

早坂 P.G

(1) Fiue for one 元会長、委員長各1名を含む5人の班に編成し、1名の被推せん者を求むる。

(2) クラブ会員増強委員は2年やっても良い。

張、小松クラブ会員増強の現況を発表

2. 広 報

広報活動の重要性の認識と何を誰れに広報すべきかの検討

原田君（鶴岡西R.C）或る中学校にロープを寄贈してその学校より礼状を貰う場合、鶴岡西ロータリークラブ宛にして貰った。会員個人個人の広報活動が原点ではなかろうかという実例の発表。

その他は時間なく打ち切られた。

SMILE BOX

鷺田幸雄君一奥様（玲子）の誕生祝い有難う。

出 席 報 告

本日の出席	会 員 数	70名	欠 席 者	皆川君、阿部(与)君、風間君、高橋(耕)君、中江君、中野(重)君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、内山君、手塚君、金沢君、佐藤(元)君、渡会君
	出 席 数	53名		
	出 席 率	75.71%		

前回の出席	前回出席率	65.71%	メークアップ	笹原君一仙台R.C 張君、五十嵐(三)君、風間君、黒谷君、小池君、高橋(耕)君、佐藤(友)君、鷺田君、高橋(良)君、迎田君、宮沢君一鶴岡西R.C
	修正出席数	58名		
	確定出席率	82.86%		